

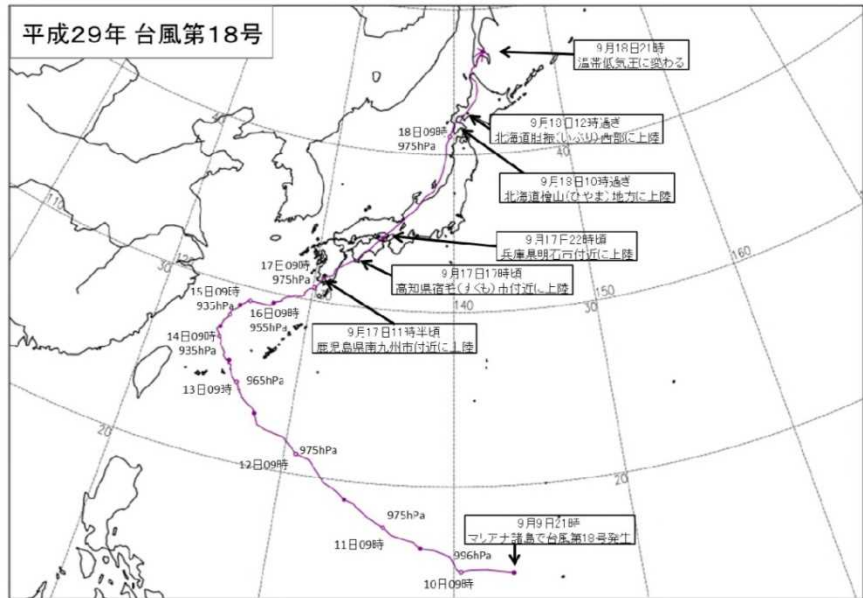
平成29年台風第18号災害について

平成29年10月31日
九州地方知事会事務局

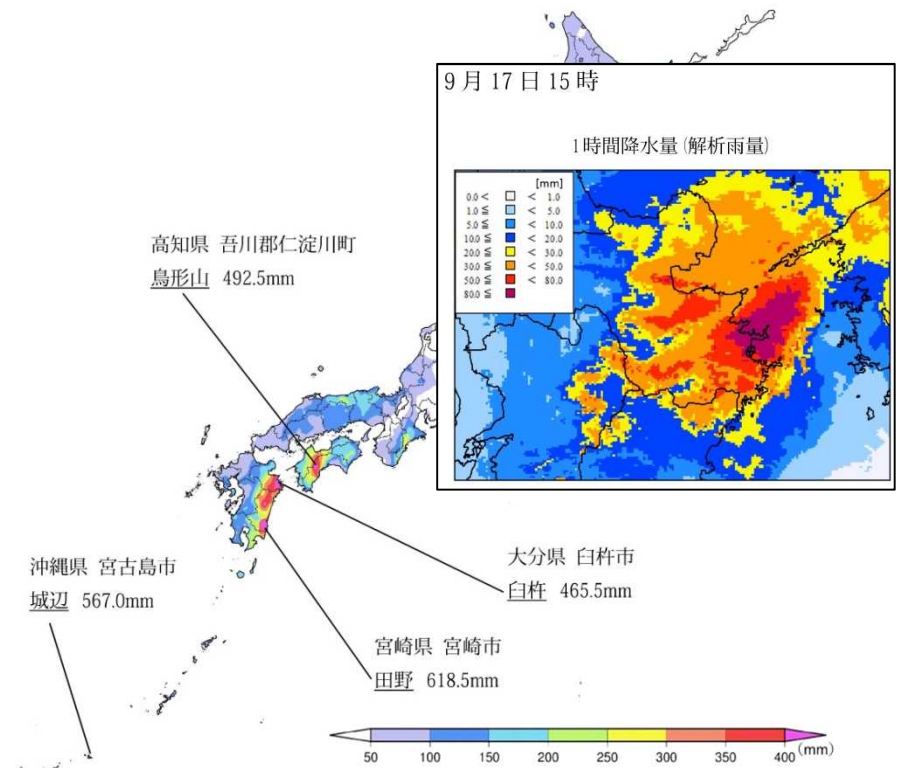
平成29年台風第18号について

- ・九州・四国・本州・北海道の本土4島全てに上陸(観測史上初)
- ・台風の接近に伴い、西日本等を中心に大雨となり、降り始めからの雨量が沖縄県宮古島や宮崎県で500ミリ超
- ・9月17日には、大分県で4回の記録的短時間大雨情報を発表
- ・10月20日に、政府は台風第18号の激甚災害指定を閣議決定

<台風第18号の経路図>



<期間内の総降水量分布図(9/13 00時~9/18 24時)>



<1時間降水量(解析雨量による)(9/13 00時~9/18 24時)>

解析雨量	市町村名	日時
120ミリ以上	大分県佐伯市	9月17日 15:00まで
約120ミリ	大分県津久見市	9月17日 15:00まで
約100ミリ	大分県臼杵市	9月17日 15:00まで
	宮崎県延岡市	9月17日 14:00まで

(出所;気象庁発表資料/平成29年9月22日)

台風第18号における被害状況について

・台風第18号からの猛烈な雨により河川が氾濫したこともあり、住家被害は九州北部豪雨災害に匹敵

		台風第18号						参考;九州北部豪雨		
		熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	計	福岡県	大分県	計
人的被害	死者		1				1	34	3	37
	負傷者	1	5	2		2	10	15	4	19
住家被害	全壊		3				3	260	48	308
	半壊		540	1			541	829	269	1,098
	一部損壊		37	171	2	1	211	39	5	44
	床上浸水		873	27			900	22	150	172
	床下浸水		1,906	47		1	1,954	570	843	1,413
	計		3,359	246	2	2	3,609	1,720	1,315	3,035

(出所)内閣府発表資料(平成29年9月22日現在)、各県ホームページ(平成29年10月26日現在)

<河川の被害件数>

	台風第18号	九州北部豪雨	
	大分県	福岡県	大分県
被害件数	492	395	1,382

(出所)福岡県、大分県発表資料(平成29年10月26日現在)



津久見市商店街の水没



道路の陥没
(主要地方道佐伯津久見線)